

企画展

因幡堂

京に飛んできた
お薬師さん



平等寺



2019
4/20 [土]
6/9 [日]

開館時間：10時～17時 ※入館は16時30分まで
休館日：月曜日（ただし4/29、5/6は開館）、5/7

主催 龍谷大学 龍谷ミュージアム
京都新聞、毎日新聞社
共催 福聚山因幡堂平等寺
特別協力 浄土真宗本願寺派、本山 本願寺
後援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
（公社）京都府観光連盟、（公社）京都市観光協会
NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都
協賛 ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社、高島屋



龍谷大学



龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM



①〔重要文化財〕薬師如来立像 京都・平等寺 4/20～6/9
Image: TNM Image Archives 画像提供：東京国立博物館
②〔重要文化財〕因幡堂縁起（部分） 東京国立博物館 4/20～5/19
Image: TNM Image Archives
③愛染明王坐像 京都・平等寺 4/20～6/9
④大黒天坐像 京都・平等寺 4/20～6/9

380
YEARS
ANNIVERSARY

因幡堂 平等寺



阿弥陀如来坐像

鎌倉時代 京都・西念寺

五条通り南側の西念寺のご本尊。
因幡堂の阿弥陀さんとどちらがお好みですか？

四条烏丸の南に伽藍を構える**因幡堂平等寺**。因幡堂は東寺・西寺以降、平安京（洛中）に初めて建った仏堂のひとつでした。「日本三如来」と称され、天竺伝来と伝わる**薬師如来**を本尊とし、その由緒が因幡堂縁起絵巻に描かれること以外には、因幡堂の所蔵宝物についてはこれまでほとんど知られていませんでした。今回の展示では、因幡堂伝来の作品を中心に**仏像20体**が居並ぶなど、重要文化財5件を含む**64件の宝物や史料**が展観されます。京都在住の方も、京都通を自認する方も、一千年を超える知られざる**古刹・因幡堂の全貌**を是非ご覧ください。



〔重要文化財〕因幡堂縁起(部分) Image: TNM Image Archives

鎌倉時代 東京国立博物館

因幡国の海底から引き上げられたのは、なんと霊験あらたかなお薬師さんでした。

※4/20～5/19まで展示



大黒天立像

室町時代
京都・平等寺

後に七福神に数えられる袋を担いだお姿、顔もお腹も耳たぶもデカイ、迫力満点の大黒さん。



橘行平坐像

江戸時代
京都・平等寺

因幡堂を開いた平安時代の官吏。因幡業師は行平さんのお屋敷に降り立ちました。



阿弥陀如来坐像

鎌倉時代 京都・平等寺

因幡堂の仏像の中でも1・2を争うイケメン。さすがは鎌倉前期の慶派仏師！

(右) 多間天立像

平安時代 岐阜・延算寺

(左) 増長天立像

平安時代 岐阜・延算寺

※5/11～6/9まで展示



作品保護のため、会期中展示替を行います。その他、展示の詳細はHPをご確認ください。

記念講演会

〈会場〉龍谷大学大宮学舎東翼101教室

①5月18日(土) 13:30～15:00

「因幡堂の霊験と芸能」

講師：因幡堂平等寺住職 大釜諦順師

②6月2日(日) 13:30～15:00

「因幡堂平等寺の中世・近世」

講師：京都文化博物館 長村祥知氏

※記念講演会の参加には観覧券(観覧後の半券可)が必要です。
※事前申込み必要／聴講無料／先着200名

スペシャルトーク

講義室で学芸員が展示の見どころを解説します。

日時：5月11日(土)・6月1日(土) 13:30～14:15

会場：龍谷ミュージアム1階101講義室

事前申込み不要／聴講無料

観覧券必要(観覧後の半券可)

ギャラリートーク

展示室で学芸員が作品を観覧しながら解説します。

日時：5月25日(土) 13:30～14:15

集合場所：龍谷ミュージアム1階101講義室

事前申込み不要／聴講無料

観覧券必要(観覧後の半券不可)

《記念講演会のお申し込み方法》

往復はがき・ファックス・メール(ryumuse@ad.ryukoku.ac.jp)・ミュージアム受付での直接申し込みのいずれかでお申し込みください。

①希望する日とイベント名、②お名前(ふりがな)、③参加人数、④郵便番号・ご住所、⑤電話番号・ファックス番号をご明記ください。
※詳細は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。

ナイトミュージアム

日程：5月11日(土)・18日(土)・25日(土)

6月1日(土)

内容：開館時間を19:00(最終入館18:30)まで延長します。

また各日、17:30より作品の見どころを解説するギャラリートークを館内で開催します(45分程度)。

因幡堂コラボイベント 山下洋輔ジャズピアノコンサート「造漉創」

50年間にわたり紙漉き歌と酒造り唄を収集した阪田美枝氏が語る日本文化の原風景と、呼応する山下洋輔氏の演奏をお楽しみください。

日時：2019年5月28日(火)・29日(水) 18:30～20:30

会場：因幡堂平等寺ホール(京都市下京区因幡堂町728)

定員：各回120名(先着) 料金：5,000円(本展への入館料を含む)

予約・問合せ：因幡堂 平等寺 (075-351-7724) 10:00～16:00



入館料	一般 800円(600円)
	高校・大学生 500円(300円)
	小・中学生 200円(100円)

※()は前売り・20名以上の団体料金
○小学生未満、障がい者手帳などの交付を受けている方およびその介護者1名は無料
・前売りは3月20日(水)～4月19日(金)
・ローンチケット(コード51460)、セブンチケット(店内マルチコピー機)などで販売



アクセス

- JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
 - 地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約10分
 - 京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車 徒歩約2分
- ※当館には専用の駐車場はございません。
ご来館の際は、バス等の公共交通機関をご利用ください。

〒600-8399
京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)
TEL: 075-351-2500 FAX: 075-351-2577
<https://museum.ryukoku.ac.jp/>